

IBERA: International Board of Environmental Risk Assessment 「国際環境リスク評価認証機構」



IBERAの公認サイト

<https://ibera-certification.org>

機関概要 (About Us)

- IBERAは、SETACにより2021年に設立された非営利の国際認証機構
- 環境リスク評価（ERA: Environmental Risk Assessment）に関する専門認証を提供
- SETAC EuropeのCRA（Certification of Environmental Risk Assessment）制度の国際展開
- 評議会（Council）は17名で構成（学界・産業界・行政のバランス）

設立の 背景

- SETAC北米における2016年の調査にて、約半数の回答者がERAの専門認証を望んだ
- 設立当初より国際的な広がりを想定し、現在に至る

IBERA 評議 会

9～21名の評議員で構成（
うち最大3名はSETAC指名）

評議員は3年任期、再任可能

役員構成

- 会長：Tim Verslycke
- 副会長：Sam Maynard
- 財務：Nele Deleebeeck
- 書記：Anne Alix
- 試験責任者：Bruce Duncan

林は、「出題チーム」と「資格審査チーム」に所属し活動

IBERA認証者 Diplomates

2023年：47名（26名は
SETAC EUの旧CRAから移行
、21名は初試験合格

2024年：15名合格、累計
62名

2025年：14名合格、7名未
再認証

- → 2025年6月現在69名

ミッション Mission

化学物質への曝露によるリスクについて、科学的に妥当かつ技術的に高度な評価を促進

高い専門性に基づく認証を通じ、専門職の信頼性を保証

IBERA認証のメリット①（個人）

国際的な専門家としての認知

コンサルや証言時の信頼性向上

国際ネットワークへの参加

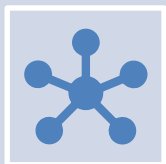
継続的キャリア形成と知的刺激

組織貢献と満足感

IBERA認証のメリット②（雇用者）



御社および御社従業員の化学物質環境リスク評価における専門性と信頼性を、独立かつ客観的に証明



IBERAネットワークへのアクセス

認証プロセス全体

1. 資格確認 → 2. 試験 → 3. 認証 → 4. 再認証(5年ごと)

次ページ以降で詳細説明

ステップ1: 資格審査

ERA実務経験について

- 博士学位有する方：3年
- 修士学位：5年
- 学士学位：6年
- その他：8年

推薦状（上司・指導者）

申請期限：6月15日（毎年）

資格確認：7月30日（毎年）

ステップ1：資格審査の提出書類

連絡先情報、履歴書

学位証明書（スキャン可）

職歴記述書

上司からの推薦状（テンプレートあり）

ステップ2：試験概要

専門試験提供業者のAssessment Systems Corporation(ASC)に委託

試験にはライブリモート監視(Monitor EDU)を使用

135問の単一正解選択問題

100問の採点対象問題 + 35問の非採点対象ベータ問題(試験開発用)

試験時間は4時間

重要な日程

8月31日：試験日程の予約と受験料の支払い

9月30日～10月11日：試験を受験する

試験9分野（知識領域）

1. 環境リスク評価の概念、原則、および法的枠組み
2. 化学物質の運命と挙動
3. 環境中の化学物質の曝露評価
4. 個体下レベル生態毒性学
5. 個体レベル生態毒性学
6. 個体上レベル生態毒性学
7. 曝露と影響の化学的、生物学的、生態学的モニタリング
8. 生態毒性学と環境リスク評価における統計学とモデル化
9. 学際的な専門資質と能力

試験内容と学習指針

試験対策

- 9の知識領域、68のサブ知識領域
- 推奨学習リソースが提供

学習方針

- 最初の単語が、問題の難易度レベルを決定
 - 知識– 識別、認識
 - 理解– 区別
 - 応用– 適用、実演、解釈、活用
 - 分析– 区別
 - 統合– 設計、統合、組織化
 - 評価– 導出、評価、推定、評価

ステップ3：試験評価・認証取得

- 合格不合格は年内に結果通知
- 合格者は、5年間「IBERA認定環境リスク評価士」または「IBERAディプロマート」の称号を使用する権利を有する
- 不合格者は、成績に関する情報が提供され、再受験が可能
- 9つの知識領域ごと、3つのカテゴリーで成績レベルが報告
「合格ライン以上(熟練)」= 正答率 $\geq$ 合格/不合格の基準値
「準合格」= 正答率75%以上100%未満(合格/不合格の基準値)
「不合格」= 正答率75%未満(合格/不合格の基準値)
- 再受験は3回まで



ステップ4：再認証

5年ごと

認定を維持するために、資格要件を満たし続けていることを証明する必要

5年間で以下の2つのカテゴリーにおいて合計40単位を取得する必要

- ERAにおける専門活動(実務)
- 継続教育

具体的活動と単位が記載されたテンプレートは公式サイトに掲載

費用(2025年)

- 申請料:\$125(返金不可)
- 試験料:\$750(5年間の会員費\$200含)
- 再試験:\$550
- 再認証料:\$450
- 低所得国:最大75%割引

お問い合わせの連絡先

IBERA

info@ibera-certification.org

president@ibera-certification.org

産総研 安全科学研究部門 林彬勒（りんひんろく）

binle-lin@aist.go.jp

080-2212-2772

ご質問はお気軽にどうぞ